

精華町立 山田荘小学校



所在地 京都府相楽郡精華町桜が丘二丁目2番地1

電話 0774-72-0545 郵便番号 619-0244

F A X 0774-72-0147

<http://www.kyoto-be.ne.jp/yamadasyou-es/>

山田荘小学校 校歌

作詞

川上 よしかず

作曲

さくら さく う つく しい やま きー
よーい か わ の に しあ わ せ の
ひがーて れ ば ま ど も あ か る い
ま な び や に あ が る よ ろ こ び
か が や く ー れ き し ほ こ る や ま だ し ょ う し ょ
う が っ こ う こ う

山田荘小学校校歌

作詞 川上 よしかず
作曲 川上 よしかず

一 さくら咲く 美しい山 清い川

野に幸の日が照れば

窓も明るい学び舎に

あがる喜び かがやく歴史

誇る 山田荘小学校

二 育ちゆく 精華の南 すこやかに

四つの里の子 手をとって

窓も新し 学び舎で

ひろめる心 きたえるからだ

進む 山田荘小学校

1. 学校の沿革

- 明 5. 学校施行に伴い、山田・乾谷・柘榴に第7小学校、東畑に第6小学校創立
9. 山田・乾谷・柘榴・東畑それぞれ尋常小学校創立
19. 7. 1 尚徳小学校創立（山田・乾谷・柘榴組合創立）
24. 5. 24 町立合併に伴い山田荘村立第一尋常小学校と改称、同日東畑に第二尋常小学校創立
- 大 11. 4. 1 山田荘村立山田尋常小学校を設立、第二尋常小学校を廃し、東畑分校とする
昭 3. 5. 講堂竣工
16. 4. 1 山田荘国民学校と改称
22. 4. 1 学校教育法施行に伴い、山田荘小学校と改称
23. 4. 1 西校舎一棟増築
26. 4. 1 町村合併により、精華村立山田荘小学校と改称
28. 4. 1 本館校舎一棟増築
30. 4. 1 町制施行に伴い、精華町立山田荘小学校と改称
31. 11. 1 分校校舎改築
32. 11. 17 全日本優良学校府代表（健康優良校）として表彰される
34. 5. 1 鉄筋二階建校舎一棟改築
36. 8. 16 プール新設（26m×8m）
11. 5 校歌制定
39. 9. 5 鉄筋二教室増築 更衣室 便所新設
43. 2. 健康教育研究発表会記念に健康像設立
44. 5. こども郵便局表彰される（郵便局長賞）
45. 2. 岩石園作成
12. 鉄筋校舎防音工事完成
46. 7. 冷暖房設備完備
48. 3. 校門前農協撤去 自転車置場設置
8. 校門前花壇作成 非常用階段設置
49. 3. 分校運動場拡張 公民館を特別教室に改修
50. 10. 府健康優良校と学校安全努力校として表彰される
51. 10. 木造二階教室増築
52. 11. 学校給食指導優良校として文部大臣より表彰される
53. 1. 学校給食指導優良校として府教委より表彰される
1. 給食指導優良校として記念碑を設立
54. 4. 障害児学級開設
9. 給食室拡張 分校保健室新設
56. 3. 分校駐車場設置
5. 京都府総合教育センター研究協力校として指定される
9. 児童会の旗及び歌制定
57. 6. こども郵便局表彰（近畿郵便局長賞）
58. 6. こども郵便局表彰（郵政省 貯金局長賞）
60. 4. 交通安全優良学校として表彰される
6. 新校舎起工式
10. 杉島文庫開設
11. 京都府小学校教育研究大会算数研究発表
61. 4. 新校舎移転開校
11. 創立百周年記念式典挙行
63. 10. 16 第43回国民体育大会（ソフトボール成人女子）開始式に参加
平 2. 2. 12 山城地方小・中学校音楽フェスティバルに参加
3. 8. 7 吹奏楽コンクールに参加

- 平 4. 2. 2 全日本音楽フェスティバル西日本大会に参加
8. 7 吹奏楽コンクールに参加
5. 2. 5 京都府小学校教育研究大会音楽発表
2. 7 全日本音楽フェスティバル西日本大会に参加
3. 31 山田荘小学校東畑分校を廃止し、東光小学校新設
6. 2. 25 第53回 全国教育美術展 学校賞 受賞
9. 23 全国都市緑化きょうとフェアオープニングセレモニーに参加
11. 13 山城地方小中学校音楽フェスティバルに参加（6年全員）
12. 25 「社会を明るくする運動」作文 法務大臣賞受賞
7. 4. 平成7・8年度 京都府小中学校教育実践パイロット校指定（特別活動）
8. 11. 7 平成7・8年度 府教委指定教育実践パイロット校（特別活動）研究発表会
10. 4. 6 北校舎増築（6教室＋コンピュータ室）
11. 9. コンピュータ設置
13. 7. 創立百十五周年記念事業
15. 3. 音楽教室に空調設備設置
11. 27 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業研究発表（精華西中中心）
16. 4. 府小研家庭科研究協力校指定（16～18年度）
「食」に関する指導の実践モデル市町村指定モデル校
17. 11. 18 京都府小学校教育研究大会 家庭科研究発表
18. 11. 17 近畿小学校家庭教育研究大会京都大会公開授業・分科会発表
19. 5. 平成19・20年度 文部科学省指定国語力向上モデル事業
5. 平成19・20年度 京のこども、夢、未来校（『やましろ未来っ子』研究推進校）
20. 4. 平成20年度 特別支援教育充実事業に係る研究実践校（『やましろ未来っ子』研究推進校）
4. 平成20・21年度 小・中連携教育実践研究実践事業（国立教育政策研究所指定）
21. 2. 京のこども・夢・未来校「ジョイントアップ研究開発」研究発表、文部科学省指定国語力向上モデル事業研究発表
4. 平成21・22年度 「ことばの力育成プログラム開発協力校（『やましろ未来っ子』研究推進校）
11. PTA活動の優秀校として、文部科学大臣賞を受賞
22. 4. 読書活動優秀実践校として、文部科学大臣賞を受賞
23. 1. 平成21・22年度 「ことばの力育成プログラム開発協力校」研究発表
4. 平成23・24年度研究指定事業「京の未来創造校」
24. 4. 平成24～26年度、文部科学省指定 研究開発校「人間力活動科」創設
25. 2. 平成23・24年度、研究指導事業「京の未来創造校」研究発表会
26. 2. 平成24～26年度、文部科学省指定 研究開発学校中間発表会
27. 2. 文部科学省指定 研究開発学校研究発表会
4. 平成27年度 文部科学省「研究開発学校」指定
28. 3. PC教室機器更新（タブレット導入）、普通教室大型モニター設置、無線LAN整備（9教室）
31. 4. 令和元年・2年度 京都府教育委員会研究指定事業「学びの深化プロジェクト実施校」
- 令 2. 4. 精華町立山田荘小学校・精華南中学校学校運営協議会設立
3. 3. 京都府教育委員会研究指定事業「学びの深化プロジェクト実施校」研究発表
3. 4. 1人1台のiPadを導入し、高速大容量の通信ネットワークを整備
国のGIGAスクール構想に基づき、全ての教室に大型モニタを配備
3. 10. 中校舎便所改修工事

2. 学校教育方針

1. 経営方針

京都府教育振興プラン、精華町教育委員会「指導の重点」の理念の実現に向けて、学習指導要領、京都府「学校教育の重点」、京都府山城教育局「山城の教育」等を踏まえて、「未来を生き抜く力」を育み、子どもが輝く魅力ある学校づくりを目指す。

2. 教育目標

「夢をもち 心ゆたかに たくましく
学びに向かい 未来を拓く子どもの育成」

3. めざす児童像

- (1) 進んで学び、やりぬく子[なりたい自分 めざすべき姿をイメージできる子]
主体的に学びに向かい、学んだことに価値や手応えを感じ、粘り強く学んでいく児童を育てる。
- (2) 仲よく助け合う子[相手の話を聞き 自分の気持ちをしっかり伝える子]
一人一人の良さや違いを認め合い、思いやりを行動に移し、人とのつながりを大切に協働できる児童を育てる。
- (3) 強く、たくましい子[学びを生かして 伸びる子]
自他の生命尊重を基盤とし、強くしなやかな意志をもち、心身ともに健康で安全に輝いて生きる児童を育てる。

4. めざす学校像

- (1) 子どもたちの夢と希望をはぐくむ学校
- (2) 教職員が学ぶ喜びを発信できる学校
- (3) 教育環境の整備された美しい学校
- (4) 家庭や地域に信頼される学校

5. 指導の重点

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善を組織的に進め、確かな学力をはぐくむ。
 - ① 学習指導
日々の教育活動の営みとして、つけたい力（資質・能力）を明確にした学習指導を行い、生きて働く「知識・技能の習得」、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力の育成」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性の涵養」をバランスよく育成する。
 - ② 学力充実（重点）
単元を見通した授業計画を通して、つけたい力を明確にした学習指導を、授業改善を核に組織的に進め、基礎基本の定着を図る学力充実の取組、効果的なICT機器の活用等の研究を通して、目標を持って学びに向かう児童を育成する。
 - ③ 特別支援教育
発達障害を含む障害のある児童一人一人の教育的ニーズに応じ、支援を必要とする児童の支援方針を明確にし、家庭との連携を大切にしながら、きめ細かな指導を行う。理解教育の充実。ユニバーサルデザイン授業の展開、教職員の専門性を向上させる。
- (2) 生命を大切にする心、人を思いやり尊重する心、児童と教員・児童相互の温かい人間関係の醸成に努め、豊かな人間性を育む。
「基本的生活習慣の確立」「体力づくりの推進」「健康や安全に対する意識の向上」「食育の充実」等から健やかな身体の育成を図る。
 - ① 人権教育・道徳教育
人権教育や道徳教育等を軸にして、生命を大切にする心、人を思いやり尊重する心を育て、児童と教員・児童相互の温かい人間関係の醸成に努め、「包み込まれて

いる」という感覚を学校全体に醸成する。

同和問題・様々な人権問題の研修を通して、教員の人権感覚を磨き続ける。

② 生徒指導・教育相談

危機管理意識を持ち、積極的な教育相談活動と「教育的予防」の組織的な生徒指導により、児童にとって、魅力のある学校をつくり、いじめ・不登校等を防止する。

スクールカウンセラー・関係機関との連携を図る。

③ 特別活動・健康安全教育・体育科

特別活動（学級活動・各種行事）を通じて、子どもの繋がりを深め、よりよい人間関係作りをめざす。

体育科・体育的行事等を通じ体力の向上を図る。

コロナ禍における新しい生活・行動様式の指導・食の安全・防犯指導等を通し、自己管理能力の向上に努める。

(3) ICTを活用した教育活動の推進、精華町の強みを生かした教育の推進を図り、社会の変化に対応する教育の推進を図る。

① 地域連携

学校・家庭・地域が、コミュニティとしてそれぞれの強みを活かしてつながり、学校運営協議会・地域学校協働本部事業を充実させ、地域とともにある学校づくりに努める。

② 校種間連携

幼児期から生涯を視野に入れた、連続性のある教育を進め、保育園・幼稚園・小学校・中学校の、学校間の連携を図りながら円滑な接続を図る。

③ ICT機器の活用

情報化社会を生き抜くために、日常的にICT機器を活用し、授業においてICTを効果的・効率的に活用する。

情報リテラシー・情報モラルについて発達段階に応じて計画的に指導する。

(4) 信頼を高める学校づくり

① 学校サポーター会議の充実・発展や地域支援コーディネーターの常駐等により、学校と保護者・地域との連携、協働し、地域にとっても共に生きる、共に未来を創る、ふるさととなる学校づくりを推進する。

② 地域が学校を支援する、また学校の子どもたちが、社会性を育成するため地域行事の担い手になるなど地域に貢献する双方向のボランティアの継続と活性化を図る。

③ 学校教育活動への理解を広め、学校だよりやホームページによる情報発信に力を入れる。

④ 家庭、地域、関係機関と連携、協働し、キャリア教育の視点を持ち、地域を愛する子どもを育てるとともに地域貢献の在り方について考える。

(5) 組織体制と教職員の指針

① 「京都府の教員に必要な5つの力」の向上に努め、指標を踏まえ、計画的かつ効果的に資質能力の向上に向けて取り組み、魅力ある教員を目指す。

② 組織的な文書管理体制を確立する。

③ 教職員相互の連携・協働による組織としての「学校力」の向上を図る。

④ 「正確性・迅速性・透明性」に基づく組織的で丁寧な対応をする。

6. 研究主題

「育成すべき資質・能力を身に付けることができる授業づくり
～明日の授業が楽しみと感じられる児童の育成～」

3. 児 童 数 (5月1日現在)

(1) 学年別・学級別児童数

学 年 組	特別支援学級 こすもす		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合計
	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	
男 子	7	2	8	9	12	10	8	11	12	10	9	14	14	126	
女 子	1	1	15	14	22	12	13	11	12	13	13	12	12	151	
小 計	8	3	23	23	34	22	21	22	24	23	22	26	26	277	
合 計	11		46		34	43		46		45		52		277	
家 庭 数	8		27		20	32		33		44		52		218	

(2) 地域別児童数

地 域	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
桜が丘一丁目	9	9	10	13	10	12	63
桜が丘二丁目	13	13	10	8	11	7	62
桜が丘三丁目	8	3	9	11	9	14	54
エスペローマ	0	1	0	4	5	0	10
桜が丘四丁目	12	6	12	6	8	15	59
栢 榴	2	1	3	1	2	2	11
乾 谷	2	1	1	2	0	0	6
山 田	1	2	2	3	1	3	12
合 計	47	36	47	48	46	53	277

4. 教職員一覧表（5月1日現在）

職名	氏名	担任	校務分掌
校長	竹花 真治		
教頭	岡田 清恵		
教諭	笹岡 和宏	教務	教務主任、保健主事
教諭	三川ちさと	こすもす1組	特別支援教育、教育相談、生活科 特別支援教育コーディネーター
講師	久野 陽子	こすもす2組	特別支援教育、国際理解教育
教諭	皆川 将吾	1年1組	人権教育、特別活動
教諭	川口 朋美	1年2組	音楽、教育相談
教諭	角田 啓介	2年1組	算数科、安全教育
教諭	大谷 由紀	3年1組	国語科、給食教育
講師	川畑 勇馬	3年2組	研究主任、社会科
教諭	河野 啓	4年1組	体育科、情報教育
講師	帆足 仁努	4年2組	図画工作科、環境教育
教諭	藤川 僚	5年1組	外国語科、福祉教育
教諭	幾馬 礼奈	5年2組	道徳、児童理解教育、生徒指導
教諭	古川 操	6年1組	家庭科、図書館教育
教諭	吉田 光孝	6年2組	理科、特別活動
養護教諭	山口 知加子		健康教育
事務職員	向井 博子		学校事務
小中連携加配	黒岡 梨恵	小中連携加配	(精華南中学校教員)
教諭	横井 理恵子		
教諭	川田 芽依		
教諭	谷村 愛		
非常勤講師	渡邊 朋恵		2年生補助
教員業務支援員	渡邊 朋恵		個別補充学習、心の居場所サポーター
町支援員	馬場 奈都子		特別支援教育
町介助員	寺山 真理子		特別支援教育
給食調理員	濱田 まさみ		給食調理
給食調理員	村上 恵		給食調理
学校図書館司書	赤松 智子		学校図書館運営
スクールカウンセラー	松尾 郁美		
学校医	芳川 伸治		
学校歯科医	田上 篤		
学校薬剤師	松本 修一		

5. 学校行事計画

※新型コロナウイルス感染症の影響により行事の延期又は中止をする場合があります。

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
儀 式	始業式 入学式 終業式	始業式 終業式	始業式 卒業証書授与式 修了式
文 化	1年生を迎える会	相楽美術展鑑賞会 焼き物展 PTA文化鑑賞会	書き初め展 6年生を送る会
健康安全 体 育	身体測定 視力検査 聴力検査 専門医検診（内科・歯科・ 眼科・耳鼻科） 検尿 心臓検診 避難訓練 交通安全教室 体力テスト 非行防止教室 薬物乱用防止教室 陸上運動交歓記録会（6年）	身体測定 視力検査 マラソン前検診 検尿 避難訓練 運動会 マラソン記録会 （駅伝大会）	身体測定 視力検査 避難訓練
遠 足 集 団 宿 泊	林間学習（5年） 修学旅行（6年）	社会見学	
勤 労 生 産 奉 仕	大掃除 入学式準備 プール清掃	運動会準備 大掃除	卒業式準備 大掃除

6. P T A

(1) 本年度の活動目標

- ① 会員の研修と相互の連帯感を深める。
 - ア P T A各種活動の充実を図る。
 - イ 親と子のふれあいを深め、子どもたちの校外活動の充実を図る。
- ② 専門委員会活動の充実を図る。

7. 学校運営協議会委員

氏 名	
木 原 國 夫	野 崎 奈緒美
黒 崎 法 男	高 鍋 房 美
渋谷 富美子	竹 花 真 治
杉 原 孝 司	岡 田 清 恵
飯 田 智香子	林 田 芳 美
田 中 智 美	藤 秀 成
山 本 正 來	

8. 学校施設

校地面積	29,000 m ²
校舎面積	7,243 m ²
体育館	959 m ²
運動場	10,950 m ²
プール	25m×6 コース、 6m×10m

